

令和6年度 清水町立清水中学校 学校だより

六華の教え

自立・共生・協力
・挑戦・探求・創造



令和6年12月23日 第21号文責 校長 内田得裕

清水中 今年の漢字 楽

「今年の漢字」は、京都市に本部がある「日本漢字能力検定協会」がその年の世相を表す漢字ひと文字を一般から募集し、最も多かった字が選ばれます。1995年から行われていて30回目となる今年は、22万通あまりの応募の中から最も多いおよそ1万2100票を集めた「金」の文字が選ばれました。パリオリンピックやパラリンピックに出場したアスリートが数多くの金メダルを獲得したほか、大谷翔平選手が3回目のMVPを獲得するなど値千「金」の活躍や、「佐渡島の金山」が世界文化遺産に登録されたことなど、光をあらわす「金（キン）」と、政治の裏金問題や金目当ての闇バイト強盗事件、止まらない物価高騰など、影をあらわす「金（かね）」の2つの意味を示しているということです。まあオリンピックが開催された年はほぼほぼ「金」ですね。

清水中学校でも生徒アンケートを実施し、今年の漢字を決めてみました。第1位は「楽」、17票を集めぶっちぎりの1位でした。その理由としては「今年は楽しいことばかりだった。」「文化祭のステージ発表をみんなで楽しめていたから。」「中学校生活最後の行事をいっぱい楽しめた。」「中学校生活最後まで楽しむ。」などとにかく楽しい1年だったと答える声がたくさんあり最高に嬉しいです。2位は9票で「勉」、その理由は「テストに向けてたくさん勉強を頑張った」「受験生になり勉強が大変だから。」「受験に向けていっぱい勉強頑張っている。」などやはり受験を意識して3年生から多くの支持を得ました。中学生にとって勉強は当然大切です。3位は7票で「挑」、その理由は「色々なことに挑戦した1年だった。」「今年は体育祭や部活など挑戦することが多い1年だった。」など前向きな言葉を聞くことができました。4位は6票で「努」、その理由は「テストでいい成績を取ろうと努力した。」「勉強も学校行事もたくさん努力した。」「受験生としての自覚を持ちながら部活動と向き合った。」など素敵な意見です。5位は5票で「協」、その理由は「みんなで協力すればまた新しいことができるようになる。」「2年生みんなで協力して頑張った年だから。」「体育祭・文化祭の学校行事や部活動で仲間と協力することができた。」などとてもよいですね。その他、少数意見としては「笑～ダジャレでみんなを笑わせた」「宝～みんな宝のように輝いてほしいから」「迷～選択をする機会が多くなって自分に合った選択に迷うことが多かった」「恋～たくさん恋をした」「愛～愛をたくさん感じたから」「平～平和に生きられたから」「濃～濃い1年だった」などがありました。

勉

なことに挑戦した1年だった。」「今年は体育祭や部活など挑戦することが多い1年だった。」など前向きな言葉を聞くことができました。4位は6票で「努」、その理由は「テストでいい成績を取ろうと努力した。」「勉強も学校行事もたくさん努力した。」「受験生としての自覚を持ちながら部活動と向き合った。」など素敵な意見です。5位は5票で「協」、その理由は「みんなで協力すればまた新しいことができるようになる。」「2年生みんなで協力して頑張った年だから。」「体育祭・文化祭の学校行事や部活動で仲間と協力することができた。」などとてもよいですね。その他、少数意見としては「笑～ダジャレでみんなを笑わせた」「宝～みんな宝のように輝いてほしいから」「迷～選択をする機会が多くなって自分に合った選択に迷うことが多かった」「恋～たくさん恋をした」「愛～愛をたくさん感じたから」「平～平和に生きられたから」「濃～濃い1年だった」などがありました。

努

この1年楽しいことばかりではなかったと思いますが、全体を通じてプラスの言葉を選んでくれた生徒が多いことに嬉しく思います。来年はあなたにとってもっと素敵な1年になることを祈っています。

挑

協

1 月行事予定

- 9・10日 北海道子ども施策審議会
- 10日～北海道中学校バドミントン大会
- 11日～北海道中学校スケート大会
- 13日 ニッタク杯卓球大会
- 15日 3学期始業式
- 16日 私立高校推薦入試
- 17日 英語検定
- 18日 管楽器個人コンテスト
- 18・19日 U14フットサル
- 19日 アンサンブルコンテスト
- 20日 スキー学習(2年)
- 22日 東京書籍学力調査(1・2年)
- 23日 スキー学習(2年)
生徒会専門委員会
- 24日～全国アイスホッケー大会
- 27日 スキー学習(3年)
- 31日 漢字検定

1 日防災学習

11月19日～20日に、総合的な学習の時間において、1日防災学習を学年ごとに実施しました。外部講師として、役場防災担当の宇都宮学さんをお招きし、地域で起こりえる災害を予測し、自他の安全のためにどう行動したらよいかを学習しました。

1年生の内容は、災害時には情報が大切になるが、正しい情報かどうかを自分で判断することが大切であるということ、グループワークを行い、カードゲームを交えて学びました。また、2・3年生の内容は、災害時



に役に立つ新聞紙スリッパを作成したり、被災した時に実際に使用する段ボールベッドと簡易テントを自分たちで設営したりしました。講師の宇都宮さんからは、本町の平成28年8月の水害に触れ、災害とはいつも隣り合わせであることから、自分と家族のために備えておくべきことを考えて、行動することの大切さを学びました。中学生として、地域の安全にも貢献できる行動となるように今後も継続して学習をします。

しみず「教育の四季」子どもフォーラム



11月26日に清水文化センターにてしみず「教育の四季」子どもフォーラムが開催されました。清水町の小学校・中学校、そして清水高校から代表が集まり教育関係者の方々と意見を交換しました。清水中からは3年生の木幡優来さん、村谷佳汰さん、郷翔真さん、桐木結風さん、松嶋瑠里さんが参加しました。前半は各校から「ふるさと清水町の未来」というテーマで実践発表があり、清水中からは「牛の絵コンテスト」と

「十勝清水 CampusArt」について提案しました。今年の3年生は修学旅行を通してアンケートをとり、清水町について客観的に捉え、その上で何が必要かという取り組みを行いました。その発表の中から2つを今回提案させてもらいました。自分たちの町を自分たちで元気にしたいという気持ちが溢れた発表でした。昨年提案した地元の絵が入ったマンホールは実現していただけたので今回もそうなればよいですね。後半は、子どもと大人が7・8人のグループに分かれ実際の想いを語り合いました。私も参加させていただきましたが、子どもたちがしっかりとしたイメージを持って話をしてくれたので少しでも耳を傾けていかなくてはならないと強く思いました。



部活動等の記録

着いて乗り切りとてもよいプレーが光っていました。この経験をチームに還元し全体のレベルアップに繋げてください。また、冬季スポーツとして、アイスホッケーでは近藤雄太さん、スピードスケートでは高薄杏さんと遠藤湊人さんが頑張っています。短いシーズンですが全力を尽くしてください。

☆全十勝アイスホッケー大会 11 / 24

2位 vs 十勝B ● 2 - 4

☆北海道中学生新人バドミントン十勝地区予選 12 / 8

女子ダブルス 4位 森井汐音・伊藤里彩（全道大会出場）



小中一貫教育乗入授業



12月4日に清水中学校教員が清水小学校6年生の授業を行う乗入授業を行いました。中学校からは社会の杉井貴代教諭と体育の高木大輔教諭が授業を行いました。6年生は普段と違う環境の中でしたが、すぐになれていき元気よく楽しく授業に参加してくれました。2月には新入生説明会を行います。中学校の雰囲気を少しでも感じて入学式後にできるだけ早く新しい生活になじんでほしいと思います。



地域安全標語コンクール

毎年行われている地域安全標語コンクールで2名が入賞しました。おめでとうございます。素敵な作品ですね。入賞とはなりませんが、多くの生徒が出品しています。出品するために自分で考える時間がとても大切ですね。

金賞 延与由依奈

「顔見えぬ

ネットのつながり

気をつけて」

銀賞 観野碧人

「いい話

すぐ信じずに

確認を」



2年桑原君から手づくりのクリスマスリースが送られてきました。

参観日

12月13日に参観授業を行いました。1年A組は家庭科です。様々な食品とその選択を考え、栄養バランスを考えてメニューを作る授業です。1年B組は立体の投影図を行いました。保護者の方とも一緒に自分たちで考



える授業でした。2年生は職場体験の発表を行いました。自分が訪問した施設の様子やそこで学んだこと、感じたことを上手に発表してくれました。職場体験に行き、これから必要なこととして「コミュニケーション能力の向上」をあげる生徒が多くいました。



また、「今できることやるべきことをしっかりやる」と発表してくれた生徒もいます。働くことの大変さを実感できたようです。3年A組は外部指導者を招き、音楽の琴の授業です。慣れない楽器ですが時間がたつにつれてよい音が出てきて楽しくトライできました。3年B組は英語でチームを作り英語でのディスカッションを行いました。どの言葉を使い自分たちの主張を伝えるか、とても難しいことに挑戦していました。

その後は学年・学級懇談を行い、現状の生活の様子やこれからの進路について話をさせてもらいました。また、4月から自転車通学の時にはヘルメットの着用をお願いしました。



その後、授業参観の後にPTA交流会を行いました。清水中体育館にてミニバレーで爽やかな汗を流しました。このようなコミュニケーションはやっぱり大切だと本当に感じました。参加していただいた皆さん、ありがとうございました。

がんばれ！受験生 春は必ずやってくる！

12月に入りいよいよ本格的な受験シーズンの到来です。3年生は11月後半から三者面談が行われ、一人一人が真剣に進路について考え、保護者との話合いの末、目指す高校等を決定しました。その後、推薦を希望した生徒は、校内推薦に臨むため推薦依頼書を作成し、志望動機、希望する高校で関心があること、入学後に頑張りたいこと、中学校で頑張ったことなどをまとめ、何度も書き直しを行い、心を込めて作成しました。そして今は面接試験に向けて日々猛特訓中です。一般入試を希望した生徒は、1点でも良い成績を上げるために少しの時間でも集中して学習に励んでいます。12月後半には願書の清書を行いました。とてもぴりぴりした空気が漂い、3年生の真剣さが伝わってきました。一人でコツコツ勉強している人もいますが、仲間とともに教え合っている姿も多く目にします。

受験は自分で選択し自分の力で進むものであり、中学生にとってこれまでで一番大きな壁となりますが、今の3年生は全員がそれを乗り越える力を確実に身につけています。そして、支えてくれる家族や共に励まし合える仲間がいます。大丈夫です。必ず乗り越え大きな成長を遂げてくれることでしょう。

家庭でも心配されている保護者の方も多いと思います。自分の子どもの成長を信じ、生活習慣が崩れないような対応をお願いします。

